

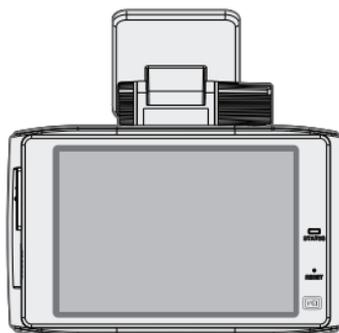
3.5インチ液晶搭載 ドライブレコーダー

取扱説明書

Ver1.02

XLDR-L3

シリーズ



このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 商品のデザイン、仕様、外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

専用ビューアソフトは付属の microSD カードに格納しています。

ファイルを削除した場合、下記 URL の専用ビューアページよりダウンロードしてください。 <http://www.watex-net.com/products/xldr-l3/>

目 次

お使いになる前に	3
安全上のご注意	4
内容物の確認	6
各部の名称とはたらき	7
取り付け上の注意事項	8
ドライブレコーダーを取り付ける	9
microSD カードご使用に関する注意事項	11
録画の種類	12
microSD カード内ファイル構成	13
ドライブレコーダーを使う	14
メニューモード [設定モード・再生モード・手動録画]	16
録画衝撃感度 [衝撃時センサーの感度設定]	17
駐車録画設定 [駐車録画時間・放電遮断電圧・駐車モード設定]	18
画質設定 [録画解像度・フレームレートの設定]	19
画面設定 [本体液晶画面の設定・V-OUT・セキュリティ LED 設定]	20
音声設定 [音声録音・スピーカー音量]	21
システム [タッチ補正]	22
システム [フォーマット&初期化・日時・システム設定]	23
再生モード	24
手動録画	25
システムをアップデートする	25
録画時間の目安 (駐車モード設定：標準時)	26
録画時間の目安 (駐車モード設定：長時間時)	27
製品仕様	28

【付属】XLDR-L3 ビューアー説明書

お使いになる前に

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は常時録画及び車体に受けた衝撃を検知して、その衝撃の前後の映像を記録する装置です。本製品を正しく安全にお使い頂くために、本書を最後までよくお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。また、取扱説明書の内容は予告なく変更することがございます。最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードしてご利用ください。

本製品について

- 本製品は常時録画及び衝撃を検知して映像を記録する装置ですが、軽い衝突事故でセンサーが作動しなかったり、事故で電源ケーブルが外れて電源供給が止まったりした場合など、状況によっては映像が記録できない場合があります。弊社では映像が記録されなかった時の責任は一切負いません。
- 本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用するものですが、法的証拠としての効力を保証するものではありません。
- LED 式の信号機は目に見えない高速で点滅しているため、本製品で撮影すると点滅したり、消灯したりしているように撮影されることがあります。信号機が映らないことに際しまして弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品で記録した映像は、場合によって被撮影者のプライバシー権利を侵害することがあります。映像を活用する際はその点に十分ご注意ください。撮影した映像に関するトラブル等に際しまして弊社は一切の責任を負いません。
- 夕暮れ時等、照明装置の状態（スモールライト等）によっては映像が映りにくい場合があります。
- XLDR-L3S は GPS を付属していないため、ご使用前に必ず時計設定を行ってください。(23 ページ参照)
- 駐車録画による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。また保証なども一切ありません。車両側のバッテリーチェックは定期的に行ってください。

本製品を本取扱説明書に従い正しく使用していた場合でも映像及びデータの記録を完全に保証するものではありません。万が一映像やデータの保存ができなかった場合でも、弊社や販売店は一切の責任を負いません。

安全上のご注意

製品及び取扱説明書には、ご使用になる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくご使用頂くために重要な事項を記載しています。下記の絵表示（図・マーク）を正しく理解し、記載事項をお守りください。



危険・警告



分解禁止



プラグを抜く



禁止



指示



警告

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。



本製品を濡らさないでください。水につけたり、水をかけないでください。また濡れた手で操作しないでください。感電・故障の原因となります。



運転中に本製品を操作しないでください。運転中に本製品を操作すると道路交通法違反になります。また交通事故の原因となりますので大変危険です。



本製品を分解しないでください。本製品は精密機器ですので、分解や改造を加えると感電・故障の原因となります。



本製品から煙が出たり異常に発熱しているときは、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。



電源ケーブルを分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。



電源ケーブルを引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。ケーブルが傷つくと火災・感電の原因となります。



窓付近等の水がかかる恐れがある場所に設置しないでください。本製品は防水仕様ではありません。水がかかると故障や火災・感電の原因となります。



運転や視界の妨げになる位置に取り付けしないでください。交通事故の原因となります。



エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。本製品が外れて事故やケガの原因となります。また、エアバッグが正常に動作しないことがあります。



注意

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者がケガをしたり、物的損害が発生したりする可能性があります。



本製品に強い衝撃を与えたり、高い所から落としたりしないでください。強い衝撃を与えますと精密部品が壊れ、故障の原因となります。



本製品をお手入れする場合は、電源ケーブルを抜き、柔らかい布やティッシュペーパー等で優しく拭いてください。シンナー・ベンジン・化学雑巾等の薬品類は使用しないでください。



振動が多い場所など確実に取り付けできない位置に取り付けしないでください。本製品が外れて事故やケガの原因となります。



エンジンを止めても電源を供給し続ける車種には使用しないでください。



本製品を取り付けする時は、必ず付属の取り付け部品を使用してください。指定以外の部品を使用すると本製品が損傷したり、しっかりと固定できずに外れたりすることがあり危険です。



電源ケーブルは本製品付属品をお使いください。指定以外のものを使用すると火災・故障の原因となります。



付属のシガージャックケーブルが、シガーライターソケットの形状に合わない場合、ご使用にならないでください。火災・故障の原因となります。



本製品は12Vまたは24Vマイナスアース車専用です。それ以外の車には使用しないでください。



本製品は車両内部の温度上昇に伴い、高温になることがありますので取り扱いに注意してください。



電源がオン状態または、録画中にmicroSDカードを取り出すと記録データとmicroSDカードが破損する可能性があるため注意してください。



本製品は、万が一の事故発生時に映像を記録することを目的とした装置ですが、すべての事故映像を録画することを保証したものではありません。センサーの設定値や事故の状況によっては、録画されないことがあります。



万が一映像が記録されなかった場合や、録画した映像が破損した場合などについては、弊社は一切責任を負いません。



本製品を設置する際には、『道路運送車両法に基づく保安基準』を厳守し、運転者の視界を妨げない位置に設置してください。



記録された映像は事故原因検証に対して補助的なデータになりますので、必ずしも証拠効力があるとは限りません。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

内容物の確認

セット内容



- 本体カメラ (ブラケット付)



- ケーブルクリップ



電源ケーブル用



GPS ケーブル用 (XLDR-L3KG のみ)

- フェライトコア (ノイズフィルター)

配線タイプ (B): シガータイプ (S)



駐車監視可能



駐車監視不可

- 電源ケーブル



- GPS [XLDR-L3KG のみ]



- microSD カード (16GB) & カードアダプター



フェライトコア固定用

- 結束バンド × 2本

※ノイズ軽減のためにフェライトコアを使用します。取り付け方は下記を参照してください。

オプション

microSD カード (16,32,64GB)、VIDEO ケーブル

フェライトコア (ノイズフィルター) の取り付け方

【対策】 ドライブレコーダーの電源ケーブルとGPSケーブルにフェライトコア (ノイズフィルター) を取り付けてノイズを軽減します。

必要な部品を確認する

- フェライトコア



電源ケーブル用



GPS ケーブル用 (XLDR-L3KG のみ)

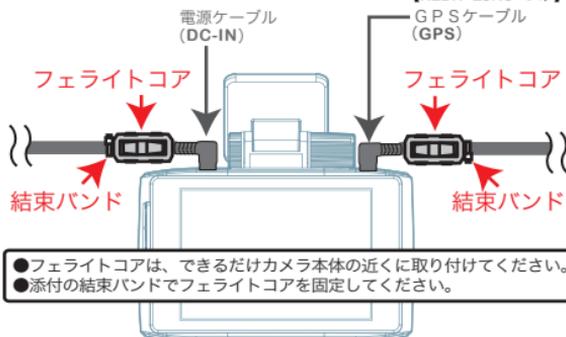
ケーブルを挟んで使用するノイズフィルターです。

- 結束バンド × 2本



フェライトコアを固定します。

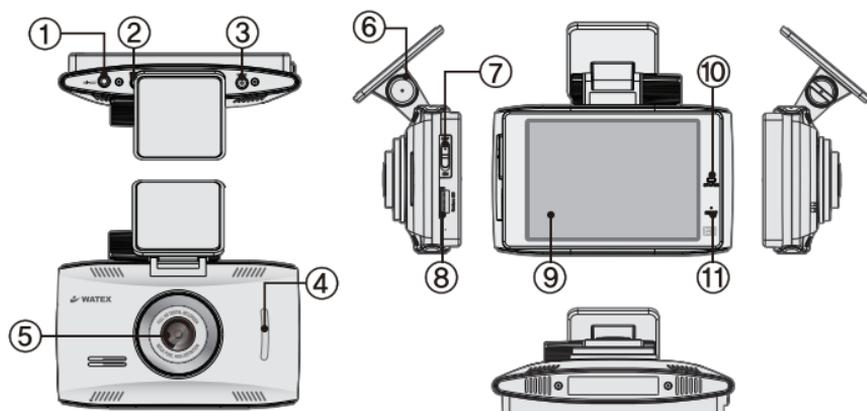
フェライトコア取り付けイメージ図 [XLDR-L3KG のみ]



各部の名称とはたらき

本体カメラ

※カメラの各端子には付属の専用のケーブル以外接続しないでください。
GPS と 2CH-IN (V-OUT) の端子は、間違えやすいのでご注意ください。



① V-OUT (2CH-IN)	外部出力用 VIDEO ケーブル (オプション) を接続
② GPS 接続端子 (GPS)	GPS アンテナを接続 (KG タイプのみ)
③ 電源接続端子 (DC-IN)	電源ケーブルを接続
④ セキュリティ LED (設定モードでオフ設定可能)	点滅：駐車録画時 (セキュリティ LED オン設定時) 消灯：常時録画時、電源オフ (駐車録画オフ) 時・セキュリティ LED オフ設定時
⑤ カメラ	本体のカメラ部
⑥ ブラケット固定ねじ	本体の角度を調整
⑦ 電源スイッチ	製品の電源オン / オフ
⑧ microSD カードスロット	microSD カードの挿入口
⑨ タッチパネル液晶	録画映像や設定を表示
⑩ 状態表示 LED (STATUS)	電源オン時 (常時録画)・駐車録画待機時、赤点灯 衝撃 (手動) とモーション時、赤点滅 電源オフ (駐車録画オフ) 時、消灯
⑪ リセットボタン	先の細い棒などで押すとシステムを再起動

取り付け上の注意事項

必ず注意事項を確認のうえ、取り付けを行なってください。

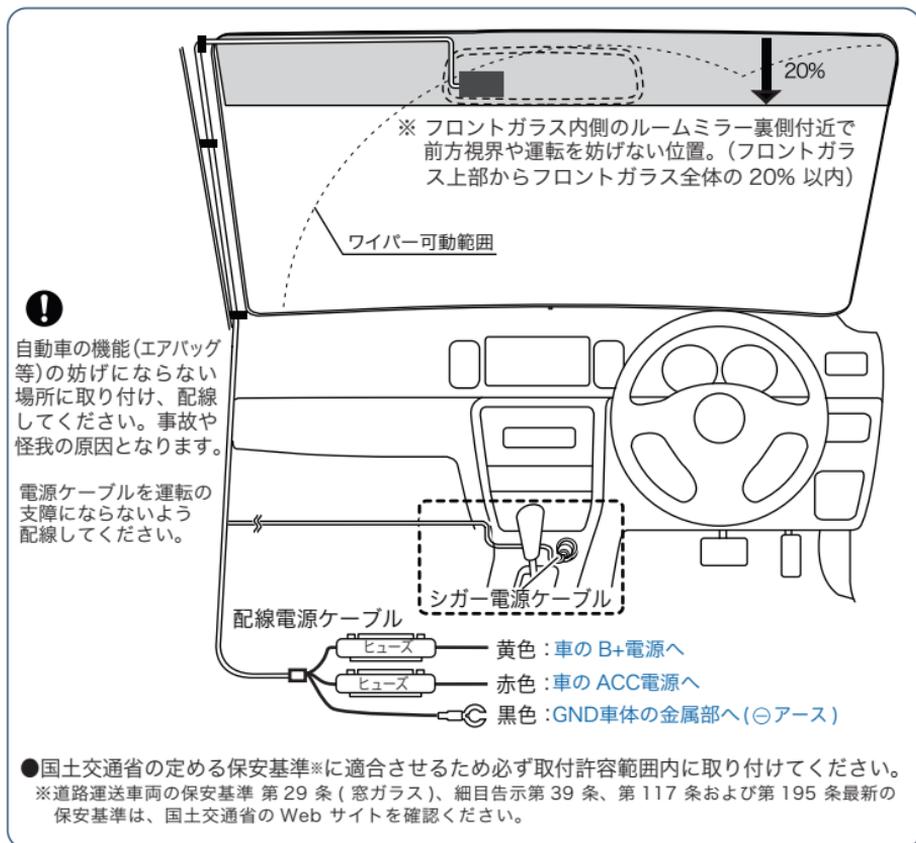
- ◆ 油分、水滴等の貼り付け面の汚れをきれいに拭き取ってからテープを貼ってください。汚れが付いているとテープの粘着力が弱くなり、走行中に剥がれる恐れがあります。市販の脱脂クリーナー等で拭き上げてから貼ってください。
- ◆ 雨天や霧、梅雨の時期など湿度が高い時はテープに湿気が付着し、テープの粘着力が弱くなることがあります。できるだけ好天候の日に取り付けしてください。
- ◆ 付属の両面テープは粘着力が強いため、一度貼り付けたテープはなかなか剥がれません。貼り直ししないで済むように取り付け位置は慎重に決めてください。
- ◆ 貼り付けが完了したら、ブラケットをしっかりと押さえつけて気泡等の貼りムラが無いか確認してください。貼りムラがあると、その部分から水分等が入り走行中に剥がれる恐れがあります。必ずガラスの裏側から気泡等が無いか確認してください。
- ◆ 取り付けが完了してから24時間はできるだけ車を動かさないでください。振動により粘着面に空気が入り込むと粘着力が弱くなります。
- ◆ 本機の設置作業は必ず平らな場所で行ってください。Nレンジで車が動いてしまうような傾斜地での作業は絶対に行わないでください。
- ◆ 取り付け位置は車両フロントガラス上部、運転者の視界を遮らない位置に取り付けてください。ルームミラーを動かしても本機に当たらない位置に取り付けてください。
- ◆ 検査標章などと重なったり、検査標章などが映らないように取り付けてください。
- ◆ フロントガラスの着色部分（セラミックラインなど）が映らないように、取り付けてください。
- ◆ 指定の位置や寸法内に取り付けられない場合、車載カメラ装置などが装備されている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ◆ 本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ◆ ラジオやテレビアンテナの近くで使用すると、ラジオ雑音やテレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。
- ◆ エアバッグが作動する近くに設置しないでください。事故発生時にエアバッグが正常に作動しないおそれがあります。または作動したエアバッグにより負傷の原因となります。
- ◆ スマートキー電波受信機などの各アンテナの近くに設置すると電波干渉が起きる場合があります。各アンテナや受信機の近くに設置しないでください。

ドライブレコーダーを取り付ける

取り付け位置

- ・ルームミラーの裏側あたり、運転席から見て視界を妨げない位置
- ・フロントガラス全体の長さから見て上部20%以内の位置
- ・取り付け後もルームミラーが動かせる位置
- ・付属の microSD カードが容易に抜き差しできる位置
- ・雨天時、撮影範囲がワイパーで水滴を拭き取れる位置
- ・撮影範囲にサンシェードやフィルムがコートされていない位置
- ・地デジや ETC 等のアンテナ近くを避けた位置
- ・衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けた位置

スマートキー電波受信機や地デジ・ラジオなどの各アンテナの近くに設置すると電波干渉が起きる場合があります。各アンテナや受信機の近くに設置しないでください。



ドライブレコーダーを取り付ける (つづき)

⚠ 注意 電源ケーブル (配線タイプ) の取り付けは、専門の知識が必要になります。取り付けはお買い上げの販売店または、カーディーラーにご依頼ください。

取り付け (取り外し) や配線は、専門技術者に依頼する

必ず、付属品や指定の部品を使用する

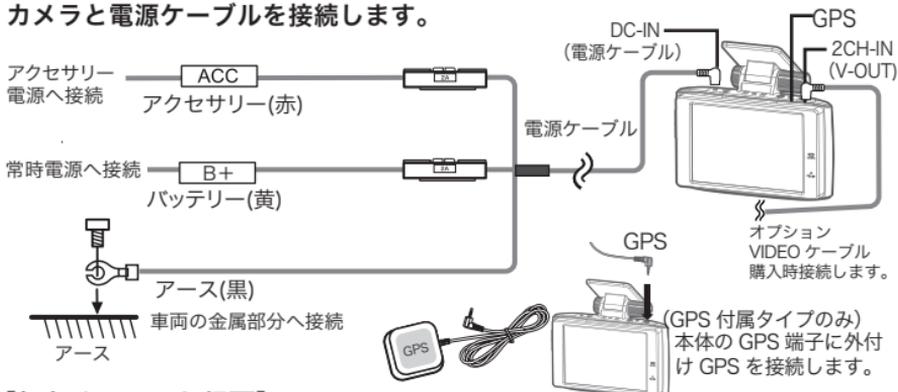
! 誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

! 機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

【電源ケーブルの配線のしかた】

⚠ 注意 接続作業を行うときは、初めにエンジンキーが抜かれていることを確認後、ショート事故防止のため必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。

カメラと電源ケーブルを接続します。

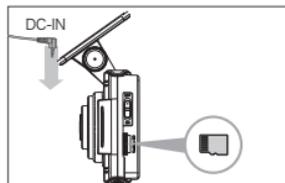


【仮留め・テスト録画】

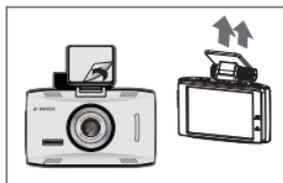
カメラ本体に電源ケーブル、GPS ケーブルを配線し、それぞれ両面テープで貼り付け設置します。両面テープは粘着力が強いため、しっかり貼り付ける前に、いったん養生テープなどで仮留めをしてテスト撮影し、液晶画面で確認してください。映像が水平に映っているか、撮影角度が上過ぎたり下過ぎたりしてないか確認してください。問題無いようであれば本取り付けを行います。



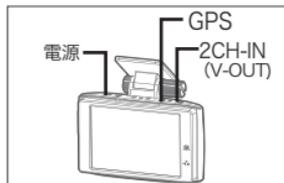
【フロントガラスへの取り付け方法】 ブラケットを両面テープで取り付けます。



microSD カードを「カチッ」という音がするまで挿入する



両面テープのハクリ紙をはがしてブラケットを貼りつける



電源ケーブル、GPS ケーブル (KG タイプのみ) を配線

※貼りつける面を脱脂クリーナーなどできれいに清掃した後に取り付けてください。

microSD カードご使用に関する注意事項

もしも事故が起きたら・・・

- 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ずエンジンを（電源を）オフにして microSD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

microSD カードご使用に関する注意事項

- 推奨された付属の microSD カードをご使用ください。推奨以外のカードでは映像保存が正常に行われないなどの不具合が発生する場合があります。その場合には動作の保証はいたしかねます。
- microSD カードの出し入れは、かならずエンジンを停止し LED ランプが消灯してから行ってください。microSD カードに記録された映像が消失する場合や、破損する場合があります。
- なお、データは上書きまたは消去されますので、重要な映像は他の媒体へバックアップすることをお勧めします。

- microSD カードは指定した方向へ正しく挿入してください。

- microSD カードを取り出すときは・・・
電源スイッチを OFF にして、一度 microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してきたら引き抜いてください。また挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで押し込んでください。



- 安定してご使用いただくため、定期的にドライブレコーダー本体でフォーマットすることをお勧めします。（23 ページ参照）
- microSD カードは消耗品ですので、定期的に新しい microSD カード（推奨品）への交換をお勧めします。長期間のご使用は不良セクタ多発などにより適切な記録が行われなくなる場合があります。
- microSD カードの消耗に起因する故障、または損傷については弊社では一切の責任を負いかねます。
- フォーマットは必ず本機で行ってください。

録画の種類

[注意事項]

駐車録画による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。また保証なども一切ありません。車両側のバッテリーチェックは定期的に行ってください。

電源オンで常時録画+衝撃録画がスタートします。

常時録画

電源オンからオフまで常に録画を続けます。microSD カードの Normal フォルダに保存されます。容量がいっぱいになったら古いファイルから上書きされます。

※常時録画の1ファイルは約1分



衝撃(手動)録画

衝撃時 (G センサーが衝撃を検知したとき) や手動で録画したときは、1ファイル約20秒 (前5秒、後15秒) のファイルが Event フォルダに保存されます。

電源オフで常時録画+衝撃録画を終了します。

駐車モードに移行するには、シガー電源ではなく配線ケーブルで常時電源から電源を供給する必要があります。そのためバッテリーの充電状況が万全でない状態で使用すると「遮断電圧設定」により駐車監視機能が動作しないことがあります。

駐車モード 電源ケーブル(配線タイプ)のみ機能

車両のエンジン停止後、(モーションセンサー)で動体を検知したときと(Gセンサー)で衝撃を検知したときに録画を開始します。[※駐車モード設定: 標準のとき]

モーション/衝撃録画とも1ファイル 約20秒 (前5秒、後15秒) の映像ファイル

※駐車モード設定を長時間設定にすると、1ファイル2分ごとのファイルで連続して録画をし続けます。

【衝撃 (Gセンサー)】車が衝撃を検知すると録画を開始 (Event フォルダに保存)

【動体検知 (モーションセンサー)】車の周囲で動くものを検知して録画を開始 (Parking フォルダに保存)



○駐車モードの録画可能時間について 1、4、12、24 時間の時間設定ができます。*

※ 駐車録画における駐車録画時間は最大値であり、バッテリーの性能や車両の使用状況により異なり駐車録画の録画時間を保証するものではありません。

○駐車モード設定

無効: 駐車録画オフ

標準: 衝撃、またはモーション検知時、約20秒 (前5秒、後15秒) のファイルを保存します。

長時間: 2分ごとのファイルで連続して録画を続けます。

長時間に変更時、自動的にSDがフォーマットされます。大切なデータはあらかじめ保存してください。録画領域の割り当てが常時10%、駐車70%、衝撃15%に変更されます。

microSD カード内ファイル構成

microSD カードには、下記のようなファイル構成で映像ファイルおよび設定ファイルなどが保存されます。



(例 1) E M E R 1 7 0 5 1 7 _ 1 6 1 6 3 4 . A V I

2017年5月17日16時16分34秒にEMER(衝撃[手動]録画した)ファイル

(例 2) F I L E 1 7 0 5 1 8 _ 1 6 4 0 4 6 . A V I

2017年5月18日16時40分46秒にFILE(常時録画した)ファイル

(例 3) P A R K 1 7 0 5 1 9 _ 1 6 1 6 3 3 . A V I

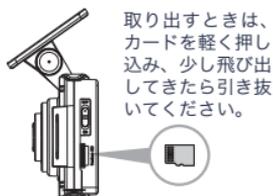
2017年5月19日16時16分33秒にPARK(駐車モード中にモーション録画した)ファイル

microSD カードの容量がいっぱいになると、常時録画(Normalフォルダ)、衝撃録画(Eventフォルダ)、駐車録画(Parkingフォルダ)それぞれの録画領域の古いデータから上書きして新しいデータを記録します。本体起動直後や録画データの記録直後に手動録画や衝撃を検出すると、記録されないことがあります。手動録画または衝撃による録画データの保存中は、手動録画や衝撃を検出しても、新しく記録することはできません。事故発生時の衝撃が弱い場合、衝撃による映像の記録ができない場合があります。

ドライブレコーダーを使う

microSD カードを差し込んでエンジンをかければ、本機の電源がオンになります。電源が入ると自動的に録画がスタートします。

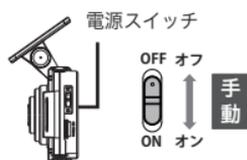
1) 電源を入れる前に microSD カードスロットに microSD カードを挿入する



❗ microSD カードの抜き差しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。

- ・弊社が推奨する microSD カードを使用してください。
- ・microSD カードをフォーマットする場合、必ずドライブレコーダー本体でフォーマットしてください。

2) 車のエンジンをかける (ドライブレコーダーの電源がオンになります)



エンジンをかけた状態で電源スイッチをオフにすると電源が切れます。再び、電源スイッチをオンにすると電源が入ります。電源スイッチをオフにすると録画されません。

3) 常時録画を開始 (電源スイッチをオンしておいてください)

①常時録画

車両のエンジンをかける (本体に電源が入る) と撮影を開始します。常時録画のデータは Normal フォルダに保存されます。

②衝撃検知による録画 (衝撃録画)

本体内部の G センサーが衝撃を検知すると、前後の記録を衝撃録画として Event フォルダに保存します。

③手動録画

録画中、液晶のメニューの手動録画をタッチすると、タッチした前後の記録を Event フォルダに保存します。

④録画停止

車両のエンジンを切ると自動的に録画が停止します。電源オン時に電源スイッチをオフにしても録画を停止します。再び電源スイッチをオンにすると電源が入って録画を再開します。

⑤バックアップ機能

録画中、重大事故などの外部の衝撃によって電源が遮断されても、約 1 秒間録画を続けます。

4) 駐車録画 [標準モード] (配線電源接続時のみ) エンジンを切ったあとに駐車モードに入ります。

①衝撃検知による録画 (衝撃録画) Event フォルダへ保存

②動体検知による録画 (モーション録画) Parking フォルダへ保存

※電源スイッチ ON 時のみ録画します。

また、駐車モード設定を無効にしている場合も録画されません。

駐車録画の長時間モードは 2 分ごとの録画を続けます。(録画上限時間あり)

ドライブレコーダーを使う（つづき）

5) 液晶画面 ライブ映像画面：本体起動後、録画中の画面が表示されます。

【ライブ映像画面】



画面をタッチするとメニューモードが表示されます。

Ⓐ

日時

Ⓑ

GPS 録音

Ⓒ

Ⓓ

音声

Ⓔ

電圧

Ⓕ

録画状態

表示の見方

Ⓐ 日時	現在の日時表示		
Ⓑ GPS	GPS受信状態	GPS未受信状態	GPS未接続状態
Ⓒ 録音	音声録音オン	音声録音オフ	
Ⓓ 音声	音声案内オン	音声案内オフ	
Ⓔ 電圧	現在の電源電圧を表示		
Ⓕ 録画状態	常時録画	衝撃録画・手動録画	SDカード未挿入(録画できません)

メニューモード [設定モード・再生モード・手動録画]

ライブ映像画面をタッチするとメニューモードが表示されます。

設定モードでは各種設定が可能です。

【メニューモード】



【メニューモード】

設定モード：各種設定 (設定内容は下表参照)

再生モード：録画したデータを再生

手動録画：手動録画開始

設定モード：各種設定

再生モード：録画したデータを再生

手動録画：手動録画開始

メニューモードの詳細

				初期値	
メニューモード	設定モード	録画設定	録画衝撃感度	常時衝撃感度 鈍感 / 標準 / 敏感	標準
			駐車衝撃感度	鈍感 / 標準 / 敏感	標準
		駐車録画設定	駐車録画時間	1時間 / 4時間 / 12時間 / 24時間 ※	24時間
			放電遮断電圧	11.5(23) / 11.7(23.4) / 11.9(23.8) / 12.1(24.2)	11.9/23.8
	画質設定	録画解像度	FHD (1080P) / HD(720P)	FHD	
		フレームレート	10fps/15fps/30fps	30fps	
	画面 & 音声	画面設定	画面の明るさ	暗い / 標準 / 明るい	標準
			V-OUT(映像出力)	V-OUTオン / V-OUTオフ	オフ
			液晶表示設定	1分後画面オフ / 画面常時オン / 1分後時計画面	常時オン
		音声設定	セキュリティLED	オフ/点滅 (本体カメラ前面のLEDの点滅設定)	点滅
	音声録音		オン/オフ	オン	
	システム	スピーカー音量	スピーカー音量	オフ/小さい/標準/大きい	標準
			タッチ補正	補正画面 (タッチパネルのタッチ位置を調整)	
		フォーマット & 初期化	フォーマット	OK / キャンセル	
			初期化	OK / キャンセル	
		日時	日付設定	設定画面	
時間設定	設定画面				
システム情報	システム情報表示				
再生モード	常時録画	常時録画再生画面			
	衝撃録画	衝撃録画再生画面 (手動録画・駐車中の衝撃録画も再生)			
	駐車録画	駐車録画再生画面 (モーション録画・長時間設定の駐車録画)			
手動録画	タッチで手動録画開始				

※駐車録画はバッテリー保護機能があるため、バッテリーの状態により設定値以下の電圧になると電源が遮断され録画を停止します。バッテリーの性能や車両の使用状況により異なり駐車録画の録画時間を保証するものではありません。

録画衝撃感度 [衝撃時センサーの感度設定]

画面をタッチしてメニューモードを表示する



① 設定モードをタッチ



② 録画設定をタッチ



③ 録画衝撃感度をタッチ

録画衝撃感度で、常時衝撃感度と駐車衝撃感度を設定できます。



【常時衝撃感度の設定】

[常時衝撃感度] をタッチ

常時録画時のGセンサー（衝撃検知）の感度を設定

■ 鈍感 / 標準 / 敏感

初期値：標準



【駐車衝撃感度の設定】

[駐車衝撃感度] をタッチ

駐車録画時のGセンサー（衝撃検知）の感度を設定

■ 鈍感 / 標準 / 敏感

初期値：標準

駐車録画設定 [駐車録画時間・放電遮断電圧・駐車モード設定]

画面をタッチしてメニューモードを表示する



① 設定モードをタッチ



② 録画設定をタッチ



③ 駐車録画設定をタッチ

駐車録画設定で、下記の項目を設定できます。タッチして選択してください。



① 駐車録画時間

② 放電遮断電圧

③ 駐車モード設定

駐車録画における駐車録画時間は最大値であり、バッテリーの性能や車両の使用状況により異なり駐車録画の録画時間を保証するものではありません。

※駐車モード設定を変更すると SD カードがフォーマットされます。必要なデータは必ず保存してから行ってください。

① 駐車録画時間

(駐車録画タイマー)

初期値：24 時間

駐車録画時の動作時間を下記の時間から選択できます。

■ 1 時間 / 4 時間 / 12 時間 / 24 時間

② 放電遮断電圧

初期値：

11.9V(23.8)V

設定した電圧以下になると駐車録画を終了します。

設定値は以下から選択できます。

■ 11.5(23.0) / 11.7(23.4) / 11.9(23.8) / 12.1(24.2)V

() は 24V 車用の設定値です。

[注意事項] 駐車録画による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。また保証なども一切ありません。車両側のバッテリーチェックは定期的に行ってください。

③ 駐車モード設定

初期値：標準

駐車録画設定：使用しない、標準、長時間 の選択が可能です。

■ 使用しない / 標準 / 長時間

駐車モードの設定を変更すると録画時間の割り当てが変更され、microSDカードがフォーマットされます。※27~28ページ 録画時間の目安を参照

使用しない：駐車録画を使用しません。電源オフで録画を終了します。

標準：【動体を検知した時】【衝撃を検知した時】のみ録画します。
1 ファイル 20 秒 (前 5 秒 / 後 15 秒)

SD 割り当て：常時 80%、駐車 5%、衝撃 10%、その他 5%

長時間：常時録画のように 1 ファイル 2 分を連続して取り続けます。
(すべて Parking フォルダへ 2 分ずつ保存されます)
(衝撃・モーション録画などはありません)

SD 割り当て：常時 10%、駐車 70%、衝撃 15%、その他 5%

画質設定 [録画解像度・フレームレートの設定]

画面をタッチしてメニューモードを表示する



①設定モードをタッチ



②録画設定をタッチ



③画質設定をタッチ

画質設定で、録画解像度の設定とフレームレートの設定ができます。



①

②

①録画解像度

②フレームレート

※画質設定を変更するとSDカードがフォーマットされます。
必要なデータは必ず保存してから行ってください。



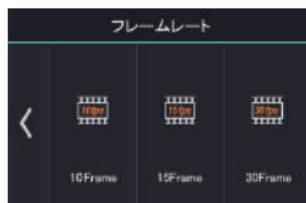
初期値：FULL HD

①録画解像度

録画する解像度をタッチして選択

■ FULL HD(1080p)
/ HD(720p)

※設定によって録画時間が異なります。
設定を変更するとmicro SDカードがフォーマットされます。
※27~28ページ
録画時間の目安を参照



初期値：30fps

②フレームレート

フレームレートをタッチして選択

■ 10fps / 15fps / 30fps

※設定によって録画時間が異なります。
設定を変更するとmicro SDカードがフォーマットされます。
※27~28ページ
録画時間の目安を参照

画面設定 [本体液晶画面の設定・V-OUT・セキュリティ LED 設定]

画面をタッチしてメニューモードを表示する



①設定モードをタッチ



②画面&音声をタッチ



③画面設定をタッチ

画面設定で、下記の項目をタッチして設定します。



① ② ③ ④

- ① 画面の明るさ
- ② V-OUT
- ③ 液晶表示設定
- ④ セキュリティLED



セキュリティLED

点滅を選択すると駐車モード時に点滅します。

①画面の明るさ 初期値：標準	明るい / 標準 / 暗い
②V-OUT 初期値： V-OUT オフ	V-OUT オン / V-OUT オフ 外部映像出力をオン / オフします。 VIDEO ケーブル (オプション) を接続するときにはオンにしてください。 ライブ映像が外部機器に出力されます。 ※V-OUT をオンにしていると本体液晶画面に映像を表示できず、録画データの再生 (再生モード)、手動録画ができません。
③液晶表示設定 初期値： 画面常時オン	1分後画面オフ / 画面常時オン / 1分後時計画面
④セキュリティLED 初期値：点滅	オフ / 点滅 (駐車モード時に点滅します) オフを選択すると常時消灯します。

音声設定 [音声録音・スピーカー音量]

画面をタッチしてメニューモードを表示する



① 設定モードをタッチ



② 画面&音声をタッチ



③ 音声設定をタッチ

音声設定で、下記の項目をタッチして設定します。



①

②

① 音声録音 初期値：音声録音オン

■ 音声録音オン / 音声録音オフ

② スピーカー音量 初期値：標準

■ オフ / 小さい / 標準 / 大きい

※オフに設定しても音声案内するものもあります。
下記を [音声案内一覧] を確認ください。

[音声案内一覧]

音量 オフ	状態	音声案内
可	GPS 受信時	GPS を受信しました。
可	電源投入後、録画開始時	録画を開始します。
可	電源オフ後、駐車録画開始時	駐車録画を開始します。
不可	microSD カード未挿入	microSD カードが挿入されていません。
不可	microSD カードエラー時	microSD カードエラーです。
可	衝撃録画、手動録画、 モーション録画時	ピコン

システム [タッチ補正]

画面をタッチしてメニューモードを表示する



①設定モードをタッチ



②システムをタッチ



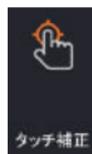
③システム画面表示

システム設定で、下記の項目をタッチして設定します。



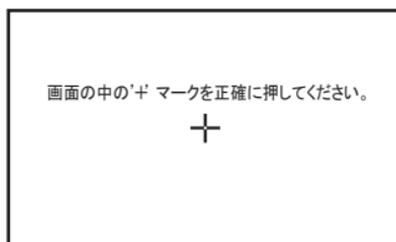
① ② ③ ④

- ① タッチ補正
- ② フォーマット & 初期化
- ③ 日時
- ④ システム情報



① タッチ補正

タッチパネルのタッチ位置を補正します。
画面上の目的の位置をタッチした後、適切な選択ができないときに使用します。



1. 「画面の中の '+' マークを正確に押してください。」と表示されたら、画面中央の「+」をタッチします。
2. その後「+」マークが場所を変えて4カ所に表示されるので、順に「+」の交点を正確にタッチします。
3. 「タッチ補正を完了しました。補正されたデータを適用します。」と表示されたら、タッチ補正完了です。

※失敗した場合は「タッチ補正に失敗しました。再度、画面の中の '+' マークを正確に押してください。」と表示され、やり直しになります。

システム [フォーマット & 初期化・日時・システム設定]



② フォーマット & 初期化

フォーマットまたは、初期化をするときにタッチしてください。
microSD カードをフォーマットする際は、必ず本体のフォーマット機能でおこなってください。

【フォーマットする】

1. フォーマットをタッチしてください。
2. フォーマット画面が表示されたら OK をタッチしてフォーマットしてください。キャンセルをタッチするとフォーマットを中止します。



【初期化する】

! 初期化は、設定内容の初期化および microSD カードをフォーマットします。

1. 初期化をタッチしてください。
2. 初期化画面が表示されたら OK をタッチして初期化してください。
キャンセルをタッチすると初期化を中止します。



注意 フォーマットおよび初期化を実行すると microSD カードの記録ファイルは、全て消去されます。あらかじめパソコンなどにバックアップすることをおすすめします。



注意 初期化するとフォーマットの実行および設定内容が工場出荷時の初期値に戻ります。



③ 日時 日付設定と時計設定が可能です。
(GPS 付属タイプは接続すれば日時は自動取得されるので設定不要です。)

日付設定または時計設定を選択して、変更したい表示をタッチして＋で調整してください。



④ システム情報

システム情報をタッチすると、モデル名、バージョン、時間、GPS 接続 G センサー、音声録音、電圧、温度など情報が表示されます。

再生モード 録画した映像を液晶画面に再生します。

画面をタッチしてメニューモードを表示する

再生モードをタッチ



1. 再生モードが表示されるので常時録画、衝撃録画、駐車録画の再生したい項目をタッチします。



2. それぞれ日付、時間がファイル名になっているので再生したいファイル名をタッチして再生します。「前へ」、「次へ」をタッチすると前後のファイルが表示されます。



2017..... yyyy(年)
1031mm(月)dd(日)
093226..... h:mm:ss(時分秒)

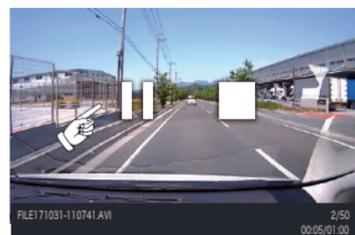
3. 再生画面中、画面をタッチすると一時停止（再生）、停止などができます。

再生画面



⏮️▶️ 一時停止 / 再生

⏹️ 停止



手動録画

画面をタッチしてメニューモードを表示する

手動録画をタッチ



手動録画ボタンをタッチすると衝撃録画のフォルダ（Event フォルダ）に保存されます。（タッチしたときの前5秒 / 後15秒）

ファイル名の例) E M E R 1 7 0 5 1 7 _ 1 6 1 6 3 4 . a v i

2017年5月17日16時16分34秒にEMER(手動録画した)ファイル

システムをアップデートする

ファームウェアのアップデート方法

本機のシステムファームウェアを更新します。アップデートに関する情報は、当社ホームページ URL : <http://www.watex-net.com/> をご覧ください。

1. ホームページから指定された「XLDR-L3.bin」ファイルをダウンロードします。
2. ダウンロードした「XLDR-L3.bin」を microSD カードにコピーしてください。
3. ファイルコピーした microSD カードをドライブレコーダー本体に挿入し電源をオンにします。自動でファームウェアのアップデートを行います。

（アップデート後、ドライブレコーダーは再起動し、常時録画を開始します。）

※アップデート中に本機の電源を切らないでください。

※更新情報がない場合はホームページに掲載されません。

録画時間の目安 駐車モード設定：標準時

microSD カードの録画時間の目安です。(付属の microSD カードは 16GB です)
 (駐車モード設定が標準の時) 常時80%、駐車5%、衝撃10%、その他5%

microSD	録画解像度	フレームレート	総録画時間 (分)		
			常時	駐車	衝撃
16 GB	HD	10fps	9時間15分	31分	1時間3分
		15fps	6時間21分	23分	46分
		30fps	3時間7分	11分	23分
	FHD	10fps	5時間30分	19分	39分
		15fps	3時間42分	13分	26分
		30fps	1時間51分	6分	13分
32 GB	HD	10fps	18時間29分	1時間3分	2時間7分
		15fps	12時間42分	46分	1時間32分
		30fps	6時間15分	23分	46分
	FHD	10fps	10時間59分	39分	1時間18分
		15fps	7時間23分	26分	53分
		30fps	3時間41分	13分	27分
64 GB	HD	10fps	36時間51分	2時間6分	4時間13分
		15fps	25時間20分	1時間32分	3時間4分
		30fps	12時間28分	46分	1時間32分
	FHD	10fps	21時間55分	1時間17分	2時間35分
		15fps	14時間44分	53分	1時間46分
		30fps	7時間22分	27分	54分

※駐車録画は車載バッテリーの状態により録画時間が異なります。

[駐車モード設定]、[録画解像度]、[フレームレート] を変更した際は microSD カードの内容をすべて初期化します。

録画データが必要な場合は、必ずパソコンに保存してください。

録画時間の目安 駐車モード設定：長時間時

microSD カードの録画時間の目安です。（付属の microSD カードは 16GB です）
（駐車モード設定が長時間の時）常時10%、駐車70%、衝撃15%、その他5%

microSD	録画解像度	フレームレート	総録画時間（分）		
			常時	駐車	衝撃
16GB	HD	10fps	1時間9分	39時間34分	1時間35分
		15fps	47分	27時間24分	1時間9分
		30fps	23分	13時間42分	34分
	FHD	10fps	41分	23時間44分	58分
		15fps	27分	16時間10分	40分
		30fps	13分	8時間4分	20分
32GB	HD	10fps	2時間18分	79時間6分	3時間10分
		15fps	1時間35分	54時間46分	2時間18分
		30fps	46分	27時間22分	1時間9分
	FHD	10fps	1時間22分	47時間28分	1時間57分
		15fps	55分	32時間20分	1時間20分
		30fps	27分	16時間10分	41分
64GB	HD	10fps	4時間36分	157時間40分	6時間20分
		15fps	3時間10分	109時間10分	4時間36分
		30fps	1時間33分	54時間34分	2時間18分
	FHD	10fps	2時間44分	94時間36分	3時間53分
		15fps	1時間50分	64時間30分	2時間40分
		30fps	55分	32時間14分	1時間22分

※駐車録画は車載バッテリーの状態により録画時間が異なります。

【駐車モード設定】、【録画解像度】、【フレームレート】 を変更した際は microSD カードの内容をすべて初期化します。

録画データが必要な場合は、必ずパソコンに保存してください。

[注意事項] 駐車録画による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。
 また保証なども一切ありません。車両側のバッテリーチェックは定期的に行ってください。

製品仕様

	型番	GPS
XLDR-L3KG (GPS あり)	XLDR-L3KG-B	○
	XLDR-L3KG-S	○
XLDR-L3S (GPS なし)	XLDR-L3S-B	×
	XLDR-L3S-S	×

外形寸法	(W) 約 104×(H) 約 65×(D) 約 36 mm	重量	約 135 g
カメラ素子	500 万画素 C-MOS センサー	フレームレート	10fps/15fps/30fps
カメラ画角	水平 114.3°垂直 67°対角度 138°	映像ファイル形式	AVI
録画解像度	FHD (1920×1080) / HD(1280×720)		
記録方式	常時録画 / イベント録画 / モーション録画 (古いファイルから上書き)		
映像再生方法	本体液晶 / 専用ビューアー (Windows7/8/8.1/10) / VIDEO 出力		
常時録画	1 ファイル 約 1 分	音声録音	ON/OFF 可能
イベント(手動)/ モーション録画	1 ファイル 約 20 秒 (前 5 秒 / 後 15 秒)	音声案内機能	ON/OFF 可能
遮断電圧 (駐車モード時)	11.5V/11.7V/11.9V/12.1V (23.0V/23.4V/23.8V/24.2V)		
駐車モード	配線電源のみ対応 (イベント録画 / モーション録画)		
スピーカー出力	ON/OFF 可能	電源電圧	DC12V/24V
G センサー	3 軸、加速度センサー	動作温度範囲	-10°C ~ +60°C
記録媒体	microSD カード 16GB ~ 64GB 対応 (16GB 付属)	保存温度範囲	-20°C ~ +70°C
		電源バックアップ	電源断後約 1 秒間
液晶サイズ	3.5 インチ touch LCD	液晶解像度	480×320
付属品	電源ケーブル (シガーまたは配線タイプ) / ブラケット (両面テープ付) / microSD カード (16GB) / SD カードアダプター / ケーブルクリップ 5 個 / フェラライトコア 2 個 / 専用ビューアー / 取扱説明書 / 保証書 / GPS 【XLDR-L3KG のみ】		
オプション	microSD カード (16、32、64GB) / VIDEO ケーブル		



XLDR-L3

XLDR-L3
専用ビューアーソフト

XLDR-L3ビューアー説明書

インストールの前に

インストールの前に、お使いのパソコンが次の条件に合っているかどうかを確認してください。

- ・ハードディスクに、使用する microSD カードの容量を超える空きがあること
- ・OS が、Windows 7、8、8.1、10 (32bit/64bit) であること

目次

準備しましょう

ビューアーのインストール方法	3
----------------	---

使ってみましょう

基本操作	5
ビューアー画面の見方	6

その他の機能

ドライブレコーダー本体の各種設定変更	7
--------------------	---

専用ビューアーソフトと取扱説明書は、付属のmicroSDカードに保存しています。



付属の microSD カードをドライブレコーダーに挿入して電源を入れると、上記のファイルは消去されます。あらかじめパソコンなどにバックアップすることをお勧めします。

※ 付属の microSD カードを紛失、フォーマットしてしまった場合などは、弊社ホームページより専用ビューアーソフトと取扱説明書をダウンロードしてください。

ビューアーのインストール方法

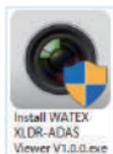
付属の microSD カードにビューアーが保存されています。

1 専用ビューアーが格納された付属のmicroSDカードをパソコンにセットする

* 付属の microSD カードを紛失、フォーマットしてしまった場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。

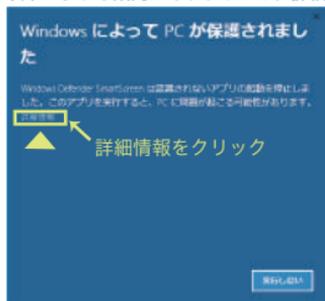
2 microSD カードを開き、インストールプログラムをダブルクリックする

[XLDR-L3]フォルダの中の「Install WATEX XLDR-L3 Viewer V*.*.*.exe」



ダブルクリック

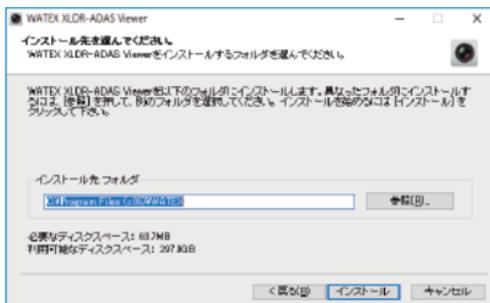
以下のような案内がありましたら、詳細情報をクリックして実行を選択してください。



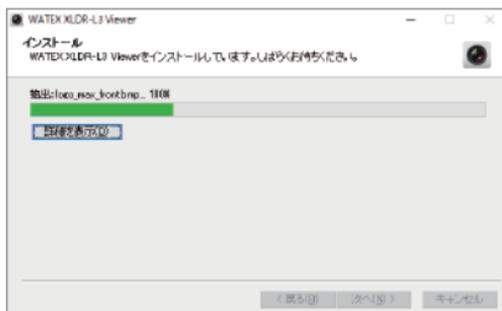
3 セットアップ画面が表示されたら、[次へ] ボタンをクリック



4 インストール先フォルダを確認して [インストール] ボタンをクリック



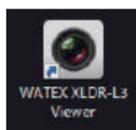
5 インストール画面が表示され インストール開始



6 インストール完了後、 [完了] ボタンをクリック



7 ショートカットがパソコンの デスクトップ上に作成される

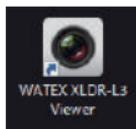


基本操作

ビューアーの起動

- 1 インストールした専用のビューアーソフト「WATEX XLDR-L3 Viewer」のアイコンをダブルクリックしてビューアーを起動する

ダブルクリック



ドライブレコーダー「XLDR-L3」
専用ビューアーのアイコン



ドライブレコーダーXLDR-L3 専用ビューアーが
起動します。

ファイルの読み込み

ドライブレコーダーで録画したファイルをビューアーに読み込みます。
あらかじめ録画ファイルが入った microSD カードを用意しておきます。

- 1 録画ファイルの入ったmicroSDカードをパソコンにセットする

- 2 ビューアーを起動する

- 3 セットした microSD カードをフォルダ
選択画面で選択し、OK ボタンをクリック

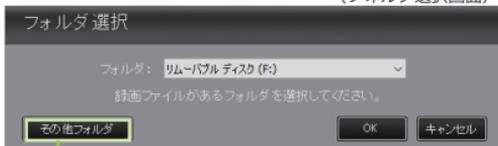
そのほかの場所に録画ファイルが保存し
てある場合は、その他のフォルダボタ
ンから保存場所を選択してください。

録画ファイルがビューアーに読み込まれ、
ファイルリストに表示されます。

- 4 ファイルリストから再生するファイルを
選んでダブルクリックする。

録画ファイルの再生が開始されます。

(フォルダ選択画面)



(ファイルリスト)

ファイルリスト					
	常時	イベント	駐車		
タイプ	日付	時間	容量		
イベント	2017-11-31	13:15:01	50MB	■	
イベント	2017-11-31	13:16:23	50MB	■	
イベント	2017-11-31	14:03:17	50MB	■	
イベント	2017-11-31	14:02:55	50MB	■	
イベント	2017-11-31	14:30:24	50MB	■	
イベント	2017-11-31	13:09:17	50MB	■	
イベント	2017-11-31	13:05:07	50MB	■	
イベント	2017-11-31	13:11:25	50MB	■	
イベント	2017-11-31	14:19:22	50MB	■	
駐車	2017-11-31	14:26:17	50MB	■	

ファイルリストは録画の種類ごとに表示することが可能です。常時/イベント/駐車をクリックして
選択してください。再びクリックすると選択を
解除できます。

ファイルリスト					
	常時	イベント	駐車		
タイプ	日付	時間	容量		
常時	2017-11-02	12:18:24	120MB	■	
常時	2017-11-02	12:18:24	120MB	■	
常時	2017-11-02	12:14:24	120MB	■	
常時	2017-11-02	12:15:24	120MB	■	

ビューアー画面の見方

ビューアー画面について



① 再生画面

再生画面に録画映像を表示します。
再生画面をダブルクリックすると拡大表示できます。
再度、ダブルクリックで元の画面に戻ります。

② ファイルリスト

再生ファイル一覧が表示されます。

③ フォルダ選択

 をクリックで録画ファイルのフォルダを選択します。

④ 設定ボタン

ドライブレコーダー本体の設定調整をおこなうための画面を表示します。付属の microSD カードが必要です。

⑤ バックアップボタン

ファイルリストで✓選択した動画を指定した場所へ保存します。

⑥ スナップショットボタン

現在表示中の映像をキャプチャーして、静止画ファイル (JPEG) を指定した場所へ保存します。

⑦ 再生画面用ボタン



⑧ 言語選択ボタン

⑨ 弊社ホームページヘリンク

⑩ 専用ビューアーのバージョン情報表示

⑪ ビューアー画面の 最小化ボタン/× 終了ボタン

⑫ シークバー

現在の再生位置を表示、変更します。

⑬ 再生操作ボタン

再生中のファイルの操作を行います。



⑭ GPS 受信状態 / 座標値

GPSの接続状態を表示します。
(接続時：緑表示)

GPS接続時の緯度・経度が表示されます。



⑮ 速度

GPS接続時の速度が表示されます。

⑯ MAP

GPS接続時、別ウィンドウにGoogleマップを表示し、位置情報が表示されます。

⑰ G センサー値

走行時の揺れや衝撃などを3軸センサーのグラフで表示します。

⑱ 音量調整バー

再生音量を調整します。

⑲ 画面調整バー

再生画面の調整

- ・再生速度  遅い⇄早い
- ・明るさ  暗い⇄明るい
- ・コントラスト  低⇄高

ドライブレコーダー本体の各種設定変更

設定ボタン

ドライブレコーダーで使用する microSD カードをパソコンにセットして、ビューアーの設定ボタンをクリックする

下記の設定を行えます。

設定を保存した microSD カードを本体に挿入して電源をオンにすると保存した設定が適用されます。



各項目を選択したあと OK ボタンを押してください。初期値ボタンを押すと工場出荷時の初期値に戻ります。各設定については、本体の取扱説明書で確認ください。

初期値

①録画衝撃感度設定	常時録画衝撃感度	鈍感 / 標準 / 敏感	標準
	駐車録画衝撃感度	鈍感 / 標準 / 敏感	標準
②デバイス設定	V-OUT	オフ / オン	オフ
	セキュリティ LED	セキュリティLED動作設定	オフ / 点滅 (駐車録画時のカメラの前面 LED の点滅設定)
④画質設定	録画解像度 ※	FULL HD / HD	Full HD
	フレームレート ※	10fps / 15fps / 30fps	30fps
⑤音声設定	音声録音	オフ / オン	オン
	スピーカー音量	オフ / 小さい / 標準 / 大きい	標準
⑥駐車録画設定	駐車モード設定 ※	長時間 / 標準 / 使用しない	標準
	駐車録画時間	1 / 4 / 12 / 24 時間	24 時間
	放電遮断電圧	11.5(23.0) / 11.7(23.4) / 11.9(23.8) / 12.1(24.2)V	11.9/23.8V
⑦画面設定	画面の明るさ	暗い / 標準 / 明るい	標準
	画面表示設定	1分後画面オフ / 画面常時オン / 1分後時計画面	画面常時オン

※録画解像度、フレームレート、駐車モード設定を変更した後、microSD カードを本体に挿入すると「SD カードエラー」と表示されますのでドライブレコーダー本体でフォーマットしてからご使用ください。



株式会社ワーテックス

〒373-0004 群馬県太田市強戸町162番地13

URL <http://www.watex-net.com/>

お客様サポートセンター係

 **0120-25-3930**

受付時間：月～金 8：30～12：00 / 13：00～17：30
(土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く当社営業日)